

《第 14 号》「拡がれ!「環境にやさしい買い物」の輪」

戸田 克稔(内閣府国民生活局企画課課長補佐)

今年も 10 月中、全国各地で「環境にやさしい買い物キャンペーン」が展開されています。

平成 10 年に東京で始まったこの取り組みが平成 12 年に 14 都府県の共同キャンペーンに拡がり、さらに 7 年目の今年は、とうとう 47 都道府県すべてが参加することになりました。また、本キャンペーンへの参加流等事業者・小売事業者も、平成 14 年の約 11 万店舗から平成 15 年の約 15 万店舗へと、大幅に増加しています(平成 16 年は今後集計)。

このように、本キャンペーンの輪が広がっていけば、消費者の方々への働きかけの機会も増え、少しずつではあっても着実に、消費者の行動や経済社会を環境にやさしい方向に変えていけると考えております。

内閣府が全国の調整・とりまとめ役として参画して 2 年目を迎えましたが、ムーブメントを引き起こすため、また、携わっている数多くの方々に少しでもお役に立てればとの思いで、本キャンペーンに取り組んでいます。いつの日か、キャンペーンを展開しなくてもよい日が来ることを期待し、これからも一歩ずつ着実に前進して参りたいと考えておりますので、今後とも、それぞれの立場でできる限りのご参加・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上